

(記入例) (表)

第1号様式 (第5条関係)

岐阜県選奨生奨学金貸与申請書

令和〇〇年 〇月 〇日

岐阜県教育委員会教育長 様

申請者・親権者・連帯保証人の氏名等は、必ず本人が自筆で記入してください。

申請者 (奨学生)	ふりがな 氏 名	ぎふ じろう 岐阜 二郎
現住所等	〒〇〇〇-〇〇〇〇	電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	※自宅 寮 <input checked="" type="radio"/> 下宿 その他 () 岐阜市〇〇町〇〇番地〇アパート〇号	
在 学 校	※ <input checked="" type="radio"/> 国立	高等学校 科 ※ 全日制
	公立	高等専門学校 科 1 学年 定時制
	私立	〇〇大学 〇〇科 (令和7年 3月卒業見込)
生年月日	平成〇〇年 〇月 〇日生 (〇〇歳)	

本書の申請に同意します。

親権者又は未成年後見人 (父又は後見人)	ふりがな 氏 名	ぎふ たろう 岐阜 太郎
現住所等	〒〇〇〇-〇〇〇〇	電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	高山市〇〇町〇〇番地	
親権者又は未成年後見人 (母又は後見人)	ふりがな 氏 名	ぎふ はなこ 岐阜 花子
現住所等	〒〇〇〇-〇〇〇〇	電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	高山市〇〇町〇〇番地	

連帯保証人は独立の生計を営むものであること。
※原則、成年者(60歳以下)の有職者としてください。

合にはその連帯保証人として、
責任を負います。

連帯保証人	ふりがな 氏 名	ぎふ たろう 岐阜 太郎
現住所等	〒〇〇〇-〇〇〇〇	電話番号(自宅) 058 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 090 (〇〇〇) 〇〇〇〇
	高山市〇〇町〇〇番地	
申請者との続柄	父	生年月日 昭和〇〇年 〇月 〇日 (〇〇歳)

希望する貸与額(月額) ※	高等学校等の生徒	公立	18,000・30,000	自宅外通学等加算額	5,000・10,000	日本学生支援機構(給付型)のみ受給の方は、32,000円です。
		私立	30,000・47,000	自宅外通学等加算額	5,000・10,000	
	高等専門学校の生徒	18,000 ・ 14,000 (日本学生支援機構併用者は14,000円)				
	大学等の学生	32,000 ・ 16,000 (日本学生支援機構併用者は16,000円)				
	希望貸与期間	令和3年 10月 ~ 令和7年 3月まで (3年 6月間)				

最長期間は卒業年月まで

年齢は、令和3年4月1日現在の年齢を記入してください。

(裏)

年収は令和2年中の額を記入してください。

家族の状況		続柄	氏名	年齢	職業	勤務先	年収(税込)
就学者を除く家族	父	岐阜 太郎	○歳	会社員	〇〇(株)	〇〇〇円	
	母	岐阜 花子	○歳	会社員	〇〇〇(株)	〇〇〇円	
	兄	岐阜 一郎	○歳	会社員	〇〇〇〇(株)	〇〇〇円	
主たる家計支持者に○を、別居者に×を記入してください。							
別居者に×印	就学者	続柄	氏名	年齢	在学学校名	学年	
	本人	岐阜 二郎	×	○歳	国立〇〇大学	1	
	姉	岐阜 さくら		○歳	私立〇〇大学	3	
奨学金を希望する理由							
(具体的に詳しく記入すること)							
必ず申請者(奨学生)本人が記入すること。 (奨学金を必要とする家庭の状況や将来の希望等、具体的・詳細に最低3行以上記入してください。)							

- 備考
- ※印のところは該当のものを○で囲んでください。
 - 家計の状況の年収(税込)欄は、就学者以外の家族全員の収入を記入し、主たる家計支持者については、市町村長が発行する所得課税証明書を添付してください。(ただし、高等学校等の生徒の申請にあっては、添付が不要)
 - 連帯保証人は、必ずしも親権者でなくてもよいですが、独立の生計を営む成年者としてください。
 - 貸与が決定した場合は、誓約書(連帯保証人は、印鑑登録を受けた印で押印)及び連帯保証人の印鑑登録証明書を提出すること。